



## 樫井川河口域の生き物調査の報告

7月29日の甲山森林公園の例会以来、長い活動自粛期間を経て、久しぶりに活動が再開された。生き物調査としては初めての「樫井川河口」。晴天下、30℃まで気温は上昇したが、府道63号線の高架道路橋の陰もあり、海風が涼しい一日だった。

採集場所は、近木川・男里川に比べてやや狭い場所ではあったが、採集できた種類数は、Aグループ担当(二枚貝)で14種、Bグループ担当(巻貝)で9種、Cグループ担当(甲殻類)で21種、その他(魚類・藻類・環形動物など)8種、合計52種。2019年度の近木川55種、男里川31種、2020年度の近木川36種、男里川45種と比較して遜色はない。近木川より貝類は少なく、甲殻類が多かった。

詳しくは追って一覧表の改訂版を送信する。

(Aグループ 福嶋)

\*参加者 A班～7名

B班～3名

C班～7名

計 17名

\*日時：2021年10月7日(木)

10時30分 南海岡田浦駅集合

10時55分 樫井川河口到着・採集準備

11時15分 山田・児嶋両先生より小講話

11時35分 昼食

12時頃～13時30分 採集

13時40分 採集物整理とA・Bグループ(貝類)とCグループ(甲殻類)にわかれて、自主同定。

14時～15時 貝類は児嶋先生、甲殻類は山田先生による同定と解説。

15時15分 後片付け

15時25分 終わりの会

15時30分現地で解散。



後ろは関空連絡橋。高いビルはりんくうゲートタワービル。その右は府道63号田尻スカイブリッジの橋桁。